

バスを安心してご利用いただくための、

新型コロナウイルス感染防止の取り組みについて

2020年6月11日 作成

日頃より、拓殖バスをご利用頂き、誠にありがとうございます。

現在、弊社では「新型コロナウイルス感染防止策」として下記の対応を実施しております。

乗務員のマスク着用

飛沫感染防止の為、マスクの着用を徹底しております。

エタノール消毒液を常備

バス出入口に、プッシュポンプ型の消毒液をご用意しております。

外気導入での運行

常時換気状態となり、おおよそ5分で車内の空気が入れ替わる仕組みです。(別図1参照)

待機中の換気の実施

待機中は、窓・ドアを開けての換気を行います。

運転席へのビニールカーテン設置(現在準備中)

飛沫感染防止の為、運転席を囲うように設置致します。

車内清掃時のアルコール消毒の徹底

お客様の手の触れる箇所を中心に、エタノール消毒液を用いた清掃をしております。

乗務員の体調確認

乗務前の点呼の際、検温を実施しております。

(点呼時の体調確認は法令に定められた必須事項です。)

なお、バスご利用のお客様におかれましても、マスクの着用や、咳エチケットの実践など、感染予防策にご協力をお願い致します。

北海道拓殖バス株式会社

貸切バス車内の換気について

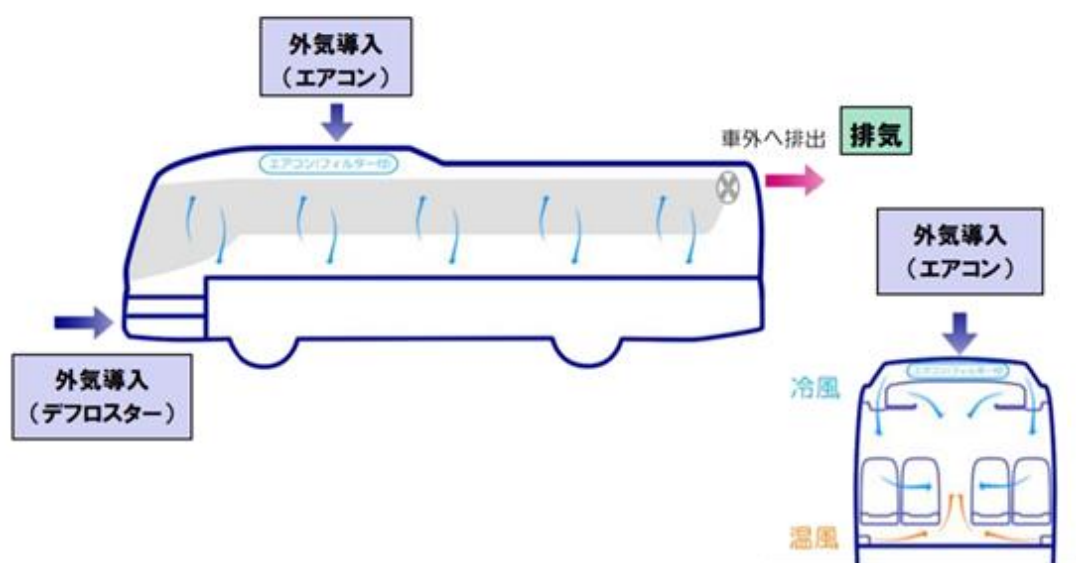
弊社の貸切バスは、全車 J Bus 車(いすゞガーラと日野セレガ)を導入しております。

どの車両でも車内換気につきましては、約 5 分にて車内の空気が入れ替わる形となっており、安心してご乗車頂けます。

いすゞガーラの車内換気について

ISUZU

いすゞ大型観光バスガーラは、エアコン（客席）の内外気切り替えスイッチを『外気』に切り替え、デフロスター（運転席）の内外気切り替えスイッチも『外気導入』に切り換えることによって常時換気状態となり、おおよそ 5 分で車内の空気が入れ替わります。



※共通設計の為、日野車も同様のシステムです。

北海道拓殖バス株式会社